公益財団法人 川崎市文化財団 情報誌

KAWASAKI かわさきアートニュース ART NEWS

Vol.279
2019年9月号

CONTENTS [目次]

02 | 特集 かわさきジャズ2019ラインナップ
04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール
07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館
08 | イベントレビュー
10 | 美術 市内ギャラリー情報
13 | 演劇 アルテリオ小劇場
14 | 映画 アルテリオ映像館

THE KAWASAKI FOUNDATION

かわさきジャズ2019

「ジャズは橋を架ける ～JAZZ GOES BEYOND GENERATIONS.～」

5回目を迎え、さらに広がりを見せる都市型音楽フェスティバル

川崎市全域を舞台とした音楽フェスティバル『かわさきジャズ 2019』が今年も開催されます。2015年以降、秋の川崎に彩りを添えてきた同フェスティバル。過去4回の開催を経て、一流ジャズ・アーティストによるコンサートだけでなく、フリーライブや地元企業・近隣自治体とのコラボレーションなど、大小さまざまな関連イベントを約2か月半という長期間にわたって開催、他では類を見ない規模の都市型音楽フェスティバルへと成長を遂げました。

川崎を代表するコンサートホール、ライブハウスやカフェ、駅前やストリート、商店街、さらには競馬場や船上まで…川崎市内のあらゆるロケーションがライブ・ミュージックで満たされ、町全体がジャズ一色に染まる、特別な季節が今年もまもなくやってきます。

MUSIC BRIDGE 音楽公演プログラム

9月から約2か月半にわたって行われる『かわさきジャズ2019』関連イベントの集大成であり、フェスティバルの柱となるのが11月7日から11月17日にかけて連日行われるホール公演。今年も新進気鋭の若手注目株からジャズ界の第一線で活躍するトップ・アーティスト、さらには新世代のアーティストにヴァーチャルシンガーまで、老若男女誰もが「お気に入り」のコンサートに出会える、幅広いラインナップが［かわさきジャズ］のステージに登場します。

お酒を片手に音楽に浸る、大人のための“Jazz Bar”

ホール公演のオープニングを飾るのは、［かわさきジャズ］名物企画として毎年好評を博している新百合トウェンティワンホールの“Jazz Bar”。その名の通りお酒を片手にゆっくりと音楽に耳を傾けることのできる、大人の音楽ファンのためのコンサートです。

「Jazz Bar～Glamorous Night」と題された初日に登場するのは、高澤綾（トランペット）、東條あづさ（トロンボーン）、中園亜美（サックス）、米澤美玖（サックス）の女性ホーン奏者たち。ジャズ・シーンで注目を集める4人の若き実力派がベテランのバンド陣を従え共演を果たすのは、今年、歌手活動30周年を迎えた吉田栄作。［かわさきジャズ］らしい華やかなコラボレーションがフェスティバルの幕開けを演出します。

そして2日目「Jazz Bar～Silky Smooth Night」には、NYで磨かれた感性を武器に進化を続けるジャズ・ピアニストの秋田慎治がトリオ編成でオンステージ。作編曲家としても活躍するベーシストの川村竜とT-SQUARの元ドラマーとして知られる則竹裕之による鉄壁のリズム・セクションは必見。さらに、昨年の“Jazz Bar”でも名作映画音楽をしっとりと歌いあげ観客を虜にしたTOKUが、今年もスペシャル・ゲストとして再登場。金曜の夜にふさわしい、上質なサウンドを新百合ケ丘に届けます。

Jazz Bar
Glamorous Night
スペシャルゲスト・吉田栄作
［日時］**11月7日（木）18：30開演**
［会場］新百合トウェンティワンホール
［料金］テーブル席5,000円（1ドリンク付き、飲食可）
階段席3,500円（飲食不可）

吉田栄作

Jazz Bar
Silky Smooth Night
秋田慎治トリオ
スペシャルゲスト・TOKU
［日時］**11月8日（金）18：30開演**
［会場］新百合トウェンティワンホール
［料金］テーブル席5,000円（1ドリンク付き、飲食可）
階段席3,500円（飲食不可）

秋田慎治

TOKU

小会場ならではの臨場感でセッションを堪能

一方、異なるコンセプトのもと、三夜連続で行われるのがラゾーナ川崎プラザソルでの公演。初日は「Powerful JAZZ」と題し、国内外で活躍するベーシストの井上陽介がトリオで登場。ゲストにはFried Prideとしての活躍で知られる女性ボーカリストのShihoを迎え、スタイリッシュでクールなアンサンブルを展開します。続く2日目、地元・川崎出身、新世代の超絶技巧派ギタリスト井上銘と高校生ピアニスト・作曲家の奥田弦、2人の若きオ能が「Versatile JAZZ」をテーマにアドリブ満載のスリリングなセッションを繰り広げます。そして、プラザソル公演最終日となる3日目は、「Colorful JAZZ」をテーマにピアニストの細川千尋、クロマチックハーモニカ奏者の山下伶、パーカッショニストのはたけやま裕、3名の美しき才媛が初共演。小会場ならではの臨場感で白熱のセッションを堪能できる、音楽ファン垂涎の3日間となっています。

Powerful JAZZ
～井上陽介トリオ+Shiho
［日時］**11月13日（水）19：00開演**
［会場］ラゾーナ川崎プラザソル
［料金］全席指定 4,000円

井上陽介

Shiho

Versatile JAZZ
～井上 銘×奥田 弦
［日時］**11月14日（木）19：00開演**
［会場］ラゾーナ川崎プラザソル
［料金］全席指定 4,000円

井上 銘

奥田 弦

Colorful JAZZ
～細川千尋×山下 伶×はたけやま裕
［日時］**11月15日（金）19：00開演**
［会場］ラゾーナ川崎プラザソル　［料金］全席指定 4,000円

細川千尋 ©Ai Ueda

山下 伶

はたけやま裕

ジャズの歴史とその魅力を生〈ライブ〉で体感

こちらも毎年恒例、洗足学園ジャズコースの教員+卒業生が一堂に会するジャズ・コンサート。今年は、大好評だった昨年の「Senzoku Jazz Heritage～ビッグバンド・ジャズの歴史を綴る」の第二弾となる「Senzoku Jazz Heritage Vol.2　エラ、カーメン、シナトラ」を開催。ジャズ界のレジェンド～エラ・フィッツジェラルド、カーメン・マクレエ、フランク・シナトラによって歌われた歴史的名曲を大学が誇るボーカリスト&ユキ・アリマサ率いるバンド陣が華やかに演じます。

洗足学園音楽大学プレゼンツ
"Senzoku Jazz Heritage Vol.2
エラ、カーメン、シナトラ"

[日時] **11月9日(土)18:30開演**
[会場] 洗足学園音楽大学
カレッジセンター
「MUSE(ミューズ)」
[料金] 全席自由
一般3,500円
学生1,000円

ギラ・ジルカ

CHAKA

Kotetsu

市原ひかり

ユキ・アリマサ

エリック・ミヤシロ ビッグバンド(調整中)
[日時] **11月10日(日)時間未定**
[会場] 昭和音楽大学
テアトロ・ジーリオ・ショウワ
詳細が決まり次第発表します。

エリック・ミヤシロ

ジャズを未来へと繋ぐ、壮大なフィナーレ

『かわさきジャズ2019』のフィナーレを飾るのは、動画投稿サイトから人気に火がついた新世代のピアニスト/作曲家まらしぃとヴァーチャルシンガーの初音ミク、鏡音リンによるコラボレーション。ミステリアスな存在ながら圧倒的な演奏力で多くのファンを魅了するまらしぃと、昨年の[かわさきジャズ]でも佐藤允彦とのコラボレーションで話題をさらった初音ミクが起こす化学反応は期待・注目度抜群。ジャズの新たな可能性を追求し未来へと繋ぐ、壮大なプロジェクトで今年の[かわさきジャズ]を締めくくります。

まらしぃ with 初音ミク、鏡音リン
piano acoustic live

[日時] **11月17日(日)17:00開演**
[会場] カルッツかわさき
[料金] S席6,000円
A席5,000円

かわさきジャズ2019 開催概要

チケット好評発売中!

[会　　期] **2019年9月6日(金)～11月17日(日)**
https://www.kawasakijazz.jp
[主　　催] かわさきジャズ2019実行委員会／川崎市
[お問合せ] かわさきジャズ2019実行委員会事務局
E-mail. info@kawasakijazz.jp
Tel. 044-223-8623(平日のみ)

ジャズ・ピアニスト佐山雅弘氏に捧げる、メモリアル・コンサート

そして、約半年の休館期間を経て今年7月にリニューアル・オープンを果たしたミューザ川崎シンフォニーホールで行われるのは、2018年11月に逝去されたジャズ・ピアニストで同ホールのアドバイザーも務めた佐山雅弘氏のメモリアル・コンサートが行われます。

佐山氏を敬愛するミュージシャンが世代やジャンルの垣根を越えて集結する、三部構成の約3時間。第一部は寺久保エレナ(サックス)ら佐山氏によってその才能を見出された若手プレーヤーによるセッション、第二部は佐山氏発案による名企画「ジャズ・ピアノ6連弾」で全国ツアーをともにした国府弘子、小原孝、塩谷哲、佐藤允彦、4人の名ピアニストが盟友に捧げる渾身のステージ。そして、第三部は三木俊雄(サックス)や中川英二郎(トロンボーン)ら名手による"佐山雅弘トリビュートバンド"と圧倒的な歌唱力でジャンルの垣根を越えて活躍するシンガーMay J.によるコラボレーションで、同氏の愛したジャズ名曲を披露します。

My Favorite Songs ～佐山雅弘メモリアル・コンサート
[日時] **11月16日(土)17:00開演**
[会場] ミューザ川崎シンフォニーホール
[出演] **第1部／～佐山雅弘が育てた若手ミュージシャン～**
第2部／～ジャズ・ピアノ6連弾の仲間たち～
第3部／～佐山雅弘トリビュートバンド～
[料金] 全席指定　S席6,000円　A席5,000円　B席4,000円
(B席のみ学生半額)

国府弘子

May J.

佐山雅弘

PEOPLE BRIDGE 地域連携プログラム

◆川崎競馬ジャズナイト

川崎競馬場に特別ラウンジを設け、レースとともにライブや食事が楽しめます。また、レースの合間等に演奏があります。
[期日] **9月6日(金) 14:00開門予定**

◆ジャズクルーズ

船上でジャズとともに工場地帯の景観・夜景を満喫!
[期日] **9月7日(土)・27日(金)・28日(土)・10月13日(日)**
①サンセットクルーズ16:30～18:30
②工場夜景クルーズ 19:00～21:00
※7月25日(木)先着順にて受付開始
[問合せ・申込] 旅プラスワン Tel.03-6866-9608
(平日・土曜日10～18時)

◆Neo Japanese Traditional Music

ラ チッタデッラ 中央噴水広場／チネチッタ通りにて、"新しい日本民謡の世界"を発信します。
[期日] **9月14日(土)**

◆JAZZ JACK DAY!

川崎駅周辺の11会場をジャズでジャック!パレードも予定しています。
[期日] **11月16日(土)**

ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

世界最高峰の指先が奏でる J.S.バッハからドイツ・ロマン派の響き
アルフィート・ガスト パイプオルガン・リサイタル

ドイツが誇るヨーロッパ屈指の名手がミューザに初登場。
世界最高峰といわれている得意のドイツ・ロマン派作品を中心に、
ミューザのオルガンの魅力を最大限引き出します。

アルフィート・ガスト

[日時] 9月8日(日)14:00開演(13:30開場)
[出演] オルガン:アルフィート・ガスト
[曲目] J.S.バッハ:幻想曲とフーガ ト短調 BWV 542
J.S.バッハ:「ライプツィヒ・コラール集」より
いと高きところには神にのみ栄光あれ BWV 662
J.アラン:ファンタジー 第2番
レーガー:「我らの神は堅き砦」によるコラール幻想曲 作品27
S.カルク=エラート:カンパネッラ風ロンド 作品156
リスト:「アド・ノス、アド・サルタレム・ウンダム」による幻想曲とフーガ
[チケット]全席指定3,000円　U25(小学生～25歳)1,000円

[ガスト教授のロマン派談義] 終演後、本公演の演奏作品について、ガスト氏本人による解き明かしを行います。
(18:00終了予定)

ホールアドバイザー 小川典子 企画
小川典子ピアノ・リサイタル「ミューザと歩んだ15年」

小川典子がミューザ川崎で実現してきた新作初演、
CD録音、自閉症児と共に暮らすご家族に寄り添う「ジェイミーのコンサート」など、
ホールと共に歩む15年の軌跡を、響き渡るピアノの音に乗せて。

小川典子 ©青柳 聡

9月28日(土)14:00開演(12:50開場)
[小川典子と高坂はる香(音楽ライター)によるプレトーク 13:10～13:40※指定席]
[出演] ピアノ:小川典子
[曲目] モーツァルト: ピアノ・ソナタ第11番 イ長調「トルコ行進曲付き」、ドビュッシー:「ピアノのために」
菅野由弘:「水の粒子」ピアノと明珍火箸のための(2010)、ジョセフ・フィブス:NORIKOのためのセレナータ(2018)
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第23番 ヘ短調「熱情」
[チケット]全席指定4,000円　U25(小学生～25歳)1,500円

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 第149回 ～イギリス音楽界、旬な二人～

今回の名曲全集シリーズは「変奏曲」がテーマ。
曲冒頭に現れる主題の豊かなヴァリエーションをお楽しみ下さい。

ライアン・ウィグルスワース
©Benjamin Ealovega

ポール・ルイス
©Josep Molina

9月29日(日)14:00開演(13:30開場)
[出演] 指揮&ピアノ:ライアン・ウィグルスワース
ピアノ:ポール・ルイス
[曲目] ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲、モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番(※当初予定した曲目から変更になりました。)、エルガー:エニグマ変奏曲
[チケット] S席7,000円　A席6,000円　B席4,000円　C席3,000円　当日学生券1,000円(要問合せ)

お申込み・お問合せ◉ミューザ川崎シンフォニーホール　[TEL] 044-520-0200(10:00～18:00)　[チケットカウンター]10:00～19:00
[Web]ミューザWebチケット　http://muza.pia.jp/　ミューザ　検索

ホール開館15周年を記念して贈る特別公演は、演奏時間約1時間50分、オーケストラ約150人、合唱約250人の総勢約400名の巨大編成による一大スペクタクル作品《グレの歌》。

ドラマティックな作品と優れた親密性を持つミューザのステージを生かし、また本作の演奏経験が日本で最も豊富なオーケストラである東京交響楽団との記念公演として最もふさわしい作品になること間違いなし！どうぞご期待ください。

ジョナサン・ノット
©K.Miura

ミューザ川崎シンフォニーホール 開館15周年記念公演

グレの歌

愛する人の魂を求めてグレの地を彷徨う亡霊、中世の国王を描く、
総勢約400名の巨大編成とジョナサン・ノットの一大スペクタクル！

10月5日(土)・6日(日) 各日15:00開演(14:15開場)

トルステン・ケール
©Bettina Stöß

ドロテア・レシュマン
©Harald Hoffmann Sony Entertainment)

オッカ・フォン・デア・ダムラウ

アルベルト・ドーメン
©Martin Sigmund

ノルベルト・エルンスト
©Michael Poehn

サー・トーマス・アレン
©Sussie Ahlburg

［出演］指揮：ジョナサン・ノット
ヴァルデマール：トルステン・ケール　トーヴェ：ドロテア・レシュマン
山鳩：オッカ・フォン・デア・ダムラウ※当初発表から変更になりました。
農夫：アルベルト・ドーメン　道化師クラウス：ノルベルト・エルンスト
語り：サー・トーマス・アレン
合唱：東響コーラス　管弦楽：東京交響楽団

［曲目］シェーンベルク：グレの歌(日本語字幕あり)

［チケット］S席12,000円　A席10,000円　B席8,000円(残席僅少)　C席5,000円(残席僅少)

グレの歌 特設サイト ➡ https://www.kawasaki-sym-hall.jp/guree/

好評発売中

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第150回 ～ジョナサン・ノットの「未完成」～

好評発売中

ジョナサン・ノット(東京交響楽団音楽監督)ならではのプログラムがここで聴ける！
ゲザ・アンダ国際ピアノコンクールの覇者ヴァーヴァラが東響と夢の初共演。

10月13日(日)14:00開演(13:30開場)

［出演］指揮：ジョナサン・ノット　ピアノ：ヴァーヴァラ

［曲目］アイヴズ：答えのない質問、シューベルト：交響曲 第7番「未完成」
ブラームス：ピアノ協奏曲 第1番
※アイヴズ：「答えのない質問」とシューベルト：交響曲 第7番「未完成」は続けて演奏されます。

［チケット］S席7,000円　A席6,000円　B席4,000円　C席3,000円
当日学生券1,000円(要問合せ)

ジョナサン・ノット
©T.Hidaki

ヴァーヴァラ
©Jordi Roca

9月 2019年 ミューザ川崎シンフォニーホール コンサートカレンダー

MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar September,2019

「9月の催し」 ＊チケット料金、残席情報等は各公演のお問い合わせ先までお尋ねください。

---

1 日 13:30開演

アマデウス・ソサイエティー管弦楽団 第53回演奏会

指揮：曽我大介　メゾソプラノ：小野 美咲　女声合唱：一音入魂合唱団　児童合唱：東大和少年少女合唱団
エネスク：ルーマニア狂詩曲 第2番・第1番／マーラー：交響曲第3番

全席指定¥2,000
お問合せ　アマデウス・ソサイエティー管弦楽団 広報担当 050-5438-6247　チケット

---

7 土 14:00開演

合唱団「アニモKAWASAKI」第18回演奏会

指揮：堀俊輔　トゥーランドット：並河寿美　皇帝アルトゥム：五郎部俊朗　ティムール：長谷川 顕　名を秘めた王子：城 宏憲　リュー：大隅智佳子
ピン：山田大智　パン：新津耕平　ポン：新海康仁　合唱：合唱団「アニモKAWASAKI」　児童合唱：ゆりがおか児童合唱団　管弦楽：東京交響楽団
プッチーニ：トゥーランドット　演奏会形式・原語上演 字幕付き

Ⓢ¥7,000 Ⓢ¥5,000 Ⓐ¥4,000 Ⓑ¥3,000
お問合せ　TOKYO SYMPHONYチケットセンター 044-520-1511（平日10:00～18:00・土日祝休）　東響　チケット

---

8 日 14:00開演

アルフィート・ガスト パイプオルガン・リサイタル

アフタートーク『ガスト教授のロマン派談義』あり（18:00頃終了予定）

オルガン：アルフィート・ガスト
J.S.バッハ：幻想曲とフーガ ト短調 BWV 542／J.アラン：ファンタジー 第2番／レーガー：「我らの神は堅き砦」によるコラール幻想曲 作品27／リスト：「アド・ノス、アド・サルタレム・ウンダム」による幻想曲とフーガ　他

全席指定¥3,000／U25（小学生～25歳）¥1,000
お問合せ　MUZA　友　チケット

---

10 火 12:10開演

MUZAランチタイムコンサート9月 カウンターテナー藤木大地 ～いにしえの音 あたらしき声 いとうれし～

カウンターテナー：藤木大地　ルネサンス・ハープ：西山まりえ
山田耕筰：赤とんぼ／ダニー・ボーイ（アイルランド民謡）／小林秀雄：落葉松　他

全席自由¥500
お問合せ　MUZA　チケット

---

10 火 19:00開演

MUZAナイトコンサート60 9月 カウンターテナー藤木大地 ～いにしえの音 あたらしき声 いとうれし～

カウンターテナー：藤木大地　チェンバロ：西山まりえ
カッチーニ：アマリッリ／ジョルダーニ：カーロ・ミオ・ベン／J.S.バッハ（グノー編）：アヴェ・マリア　他

SS指定席¥2,000／自由席¥1,000
お問合せ　MUZA　友　チケット

---

14 土 13:30開演

ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2019後期 「カリスマ・ヴァイオリニスト at MUZA」石田泰尚 ヴァイオリン・リサイタル

ヴァイオリン：石田泰尚　ピアノ：中島剛
ドヴォルザーク：ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調／フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調／クライスラー：テンポ・ディ・メヌエット、ウィーンの小さな行進曲／ピアソラ：アディオス・ノニーノ、天使のミロンガ、ル・グラン・タンゴ　他

全席指定¥3,900／舞台後方席¥2,500
お問合せ　神奈川芸術協会045-453-5080　チケット　友

---

15 日 15:00開演

法政大学第二中・高等学校吹奏楽部 第44回定期演奏会

指揮：黒田学・中川武・館山満　管弦楽：法政大学第二中・高等学校吹奏楽部
C.サン・サーンス：交響曲第3番「オルガン付き」より／J.バーンズ：交響曲第3番より／渡邊浦人：交響組曲「野人」より／ポップス　他

前売¥700／当日¥1,000 ※当日座席指定
お問合せ　法政大学第二中・高校吹奏楽部 044-711-4305

---

16 月・祝 13:30開演

近衛樂友会オーケストラ 第10回定期記念演奏会

指揮：中濵　圭　管弦楽：近衛樂友会オーケストラ
O.レスピーギ：交響詩「ローマの松」／近衛 秀健：マーチ集「平成の四季」／M.ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」(近衛秀麿編曲版およびラヴェル編曲版に基づく)

全席自由 前売¥1,000／当日¥1,500
お問合せ　近衛樂友会オーケストラ 050-5317-4419

---

21 土 10:00開演

プラチナ音楽祭2019

出演：シニア世代で構成される市内の音楽団体

全席自由　入場無料
お問合せ　川崎市市民文化局市民文化振興室 044-200-2030

---

22 日 14:00開演

東京交響楽団 川崎定期演奏会 第71回

指揮：リオネル・ブランギエ　ヴァイオリン：アリーナ・ポゴストキーナ
ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調／プロコフィエフ：交響曲第4番 ハ長調

Ⓢ¥8,000 Ⓐ¥6,000 Ⓑ¥4,000 Ⓒ¥3,000 Ⓟ¥2,500
お問合せ　TOKYO SYMPHONYチケットセンター 044-520-1511　チケット　友　東響

---

23 月・祝 13:30開演

混声合唱団翠声会 第42回定期演奏会

指揮：中村 皇、宇野 徹哉　ピアノ：廣田 千春　オルガン：浅井 美紀　ティンパニ：田中 祐哉　ソプラノ：中山 美紀　テノール：鏡 貴之
横山 智昭：お菓子の時間より／信長 貴富：無伴奏混声合唱による日本名歌集ノスタルジアより／ボブ・チルコット：レクイエム

全席自由¥1,000
お問合せ　白鳥 045-423-9502　チケット

---

28 土 14:00開演

小川典子ピアノ・リサイタル「ミューザと歩んだ15年」

13:10～13:40 小川典子と高坂はる香（音楽ライター）によるプレトークあり（指定席）

ピアノ：小川典子
モーツァルト：ピアノ・ソナタ第11番「トルコ行進曲付き」／ドビュッシー：「ピアノのために」／菅野由弘：「水の粒子」ピアノと明珍火箸のための（2010）／ジョセフ・フィブス：NORIKOのためのセレナータ（2018）／ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第23番「熱情」

全席指定¥4,000／U25（小学生～25歳）¥1,500
お問合せ　MUZA　友　チケット

---

29 日 14:00開演

ミューザ川崎シンフォニーホール＆東京交響楽団 名曲全集第149回

指揮＆ピアノ：ライアン・ウィグルスワース　ピアノ：ポール・ルイス
ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲／モーツァルト：2台のピアノのための協奏曲／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第2番（※当初発表の曲目から変更になりました）／エルガー：エニグマ変奏曲

Ⓢ¥7,000 Ⓐ¥6,000 Ⓑ¥4,000 Ⓒ¥3,000
お問合せ　MUZA　友　東響　チケット

---

30 月 19:00開演

ボローニャフィルハーモニー管弦楽団 特別ガラコンサート

指揮：吉田裕史　管弦楽：ボローニャフィルハーモニー管弦楽団
～1部～ ベッリーニ：オペラ「ノルマ」より序曲／ドニゼッティ：オペラ「ドン・パスクワーレ」より序曲／ヴェルディ：オペラ「シチリア島の夕べの祈り」より序曲
～2部～ プッチーニ：オペラ「蝶々夫人」ハイライト　他

Ⓢ¥16,000 Ⓐ¥13,000 Ⓑ¥10,000 Ⓒ¥7,000 学生¥3,000
お問合せ　公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 0570-023-223（平日10:00－17:00）

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミューザ川崎シンフォニーホール（044-520-0200）までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます（一部、例外のある公演もございます）。
東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター（044-520-1511）でもご購入いただけます。
チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取扱いしております。
友 マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。（セット券を除く）　残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。

MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL　15 YEARS!
お問い合わせ：ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンター　ミューザ川崎シンフォニーホール
Tel. 044-520-0200（10:00-18:00）　川崎市幸区大宮町1310　JR川崎駅中央西口直結

ミューザ　検索
詳しくはミューザwebページをご覧ください。

東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

「関東・東海道宿場展」

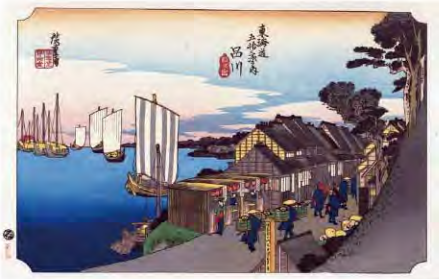
東海道五十三次のうち、関東地区にある、品川から小田原までの9か所の宿場にスポットをあてた展覧会です。各宿場の街歩きやイベント情報などを紹介します。

期間／**9月1日（日）～10月20日（日）**
会場／東海道かわさき宿交流館3階
料金／無料

川崎宿

戸塚宿

平塚宿

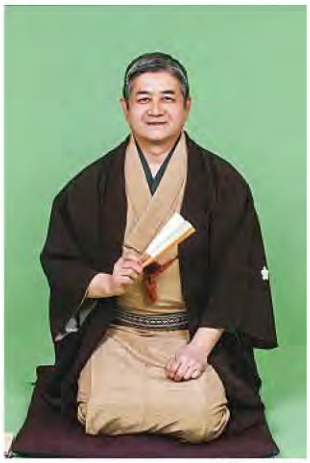


品川宿

第14回
「お昼の落語」

毎回好評を博している「お昼の落語」に、真打の初音家左橋師匠が出演。
若手からベテランまで、磨き上げられた話芸をお楽しみください。

日　　時／**9月18日（水）14時開演（開場13時30分）**
出 演 者／前座 林家彦星　真打 初音家左橋
会　　場／東海道かわさき宿交流館4階
定　　員／120名（全席自由）　料　金／無料
申込方法／往復はがきに、住所・氏名（2名まで申込み可・その場合はそれぞれの氏名をお書き下さい。）・電話番号・「落語希望」と明記の上、〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館まで。
申込締切／9月7日（土）必着



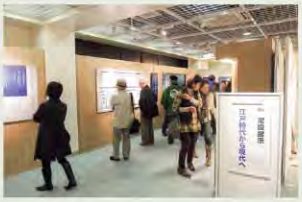
初音家左橋

展示
宿場時代の川崎［2階］

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。

展示
江戸から現代へ［3階］

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示があります。



貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット（川崎市公共施設利用予約システム）にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321　FAX.044-280-7314
http://www.kawasakishuku.jp/
【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、
JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

第83回 ラゾーナ寄席

毎月第3火曜日18時半開演のラゾーナ寄席は、2,000円（U25半額）で気軽に楽しめる寄席として、毎回100名前後のお客様で賑わいます！6月は、前座・春風亭朝七さんの『金明竹』に始まり、二つ目・古今亭志ん吉さんによるノリのいい『風呂敷』と続きました。仲入り（休憩）明けはお楽しみ抽選会で、出演者の手ぬぐいなどのプレゼントをめぐって盛り上がりました。

さらにラゾーナ寄席の世話人・初音家左橋師匠は、「人が喜ぶ物を贈るのは難しい」という枕噺から『家見舞』を披露。兄貴分の新築祝いとして“トイレ用のかめ”を“水がめ”と偽って贈った主人公たちに、水を使った料理が次々と振る舞われて…。料理を想像しながら思わず笑いが込み上げてくる内容でした。

トリは、三遊亭歌司師匠による『お化け長屋』。空家に借り手がついてほしくない主人公たちが、「あそこはお化けが出る」と嘘をつき続けていると、ついに信じない入居者が現れて…。歌司師匠の深みのある独特な口調で、普段とはひと味違う落語の世界に浸ることができました。次回の詳細は裏表紙をご覧ください。

（6月18日 ラゾーナ川崎プラザソル）

第27回 かわさき市民アンデパンダン展

「アンデパンダン」とは無審査・無賞の展覧会という意味で、川崎市を中心とする美術愛好者の交流展が開催されました。絵画・写真・書道の分野で約280点の作品が展示され、1,312人が訪れました。最終日には、一つひとつの作品に対してプロによる講評が行われ、作者のみなさんは今後の制作活動に向けて、質問を交えながら熱心に耳を傾けていました。

3ミリ程の細い紙をカールさせ、渦巻き状になった紙を組み合わせて様々な形を作る「ペーパークイリングリース」を出展した寺田しのぶさん（大田区60代）は、同展に写真を出展していたご友人の紹介をきっかけに、昨年から参加。「ペーパークイリングリースはまだあまり知られていないので、作る人が増えたら嬉しい。お祝いのカード等に使うのもおすすめ」と語っていました。

書道部門の高島進さん（中原区80代）は、ご自身の書と、奥様の着物の生地を使った手作りの色紙掛けを組み合わせた作品を展示。旧制中学時代に書道に出会い一生の趣味にしたいと思ったことをきっかけに、60年以上書き続けています。「近年、書道の展示が少なくなっているので、もっと書を見られる場所を広めたい」との思いを語っていました。

アンデパンダン展は毎年4月末から応募を開始しますので、ぜひご出展ください。

（6月25日～7月7日 アートガーデンかわさき）

ミューザの日2019 ウェルカム・コンサート

©青柳 聡

7月1日川崎市の市制記念日にミューザ川崎シンフォニーホールと近隣施設・企業による名物イベント「ミューザの日」を開催。同日にミューザ川崎シンフォニーホールは開館15周年を迎えました。さらにこの日は半年間の工事休館を終えたリニューアルオープン初日！開館セレモニーでは、指揮者でミューザ川崎シンフォニーホールのチーフ・ホールアドバイザーの秋山和慶氏や同ホールオルガニスト 大木麻理氏らを迎え、リニューアルオープンを待ちに待ったお客様とともに祝いました。

リニューアル後初の公演は東京交響楽団が演奏する「オーケストラ入門！」。大迫力のオーケストラ演奏や毎年恒例の指揮者体験に加え、休館中にじっくりと整音作業をして生まれ変わったパイプオルガンが大活躍。指揮者体験では沢山の応募者から選ばれた2名の子どもたちがプロオケを目の前に堂々とした指揮を披露し、その勇姿を見守るように会場が一体感に包まれました。その他ミューザ内では、ジュニアプロデューサーによる企画コンサート、JRトレインフェスタ、かわさきマイスターに教わるものづくり体験、かわさき名産品の物産展など楽しいイベント盛りだくさんで賑わいました。

（7月1日 ミューザ川崎シンフォニーホール）

第10回かわさき演劇講座 「ゼロから芝居を創ってみよう」

“ゼロから芝居を創る”をテーマに戯曲や台本を用いず、集団で作品を創る「ディバイジング」を体験する講座を行いました。1日目は、ウォームアップを兼ねたレクリエーションや、今関心のあることをテーマにグループで一つの作品を創り上げました。2日目は、来年のかわさき演劇まつりにて上演予定の『冒険者たちガンバと15ひきの仲間』のテキストを使用し、グループでのシーン作りを行いました。

参加者は、小学校2年生から80代までの39名で「今年から演劇部で部長になったので色々なことを勉強したいと思い参加した。部活を良くしていくヒントを見つけ色んな収穫があった」「演劇は初めてだったが普段仕事で使わない脳みそや身体を使って大変刺激的な二日間だった」「ゼロから創る演劇は非常に新鮮で興味深かったのと色んな年代の人が集まってやれたのが良かった」等の感想がありました。

かわさき演劇まつり実行委員会では、2020年7月11日・12日に開催されるかわさき演劇まつりに向けて一般公募で出演者を募集します。演出家は今回の講座の講師である大谷賢治郎氏。詳細は決まり次第、文化財団HPへ掲載します。

（7月13・14日 高津市民館）

第8回 講談de交流

話術を中心とした日本の伝統芸能「講談」は、若手講談師の活躍により、近年注目されています。交流館で開催している「講談de交流」にも、毎回多くのご応募をいただいていることからも、その人気の程が伺えます。今回の講談では前座の神田伊織さん、二つ目の一龍斎貞鏡さんにご出演いただきました。落語とは違い、話にオチがいらない講談は、物語を聴衆に聞かせるという点を大切にしており、今回は生の講談を聞いてほしいと、マイクを通さない生声で語ってくださいました。

まずは、伊織さんの「海賊退治」。声の強弱を巧みに操り語られる、海上での戦闘場面に、会場が引き込まれていました。続いて、貞鏡さんの「名月若松城」。講談の演目には土地にまつわる物語が多く、今回は会津若松を舞台とした物語で、主君の蒲生氏郷とその家来西村権四郎のコミカルなやり取りに会場から笑いが起こっていました。

中入り後に披露されたのは、この時期にピッタリの真景累ヶ淵より「宗悦殺し」という怪談話。明かりが落とされた会場で語られる物語は、迫力におどろおどろしさも合わさり、「ぞっとした」という感想が多く寄せられました。季節に合わせた物語を楽しめるのも、講談の魅力の一つなのかもしれません。

（7月17日 東海道かわさき宿交流館）

ギャラリーのイメージ図

川崎に浮世絵ギャラリーがオープンします！

12月に川崎駅北口通路直結の川崎駅前タワー・リバーク内に、
浮世絵を展示する「川崎浮世絵ギャラリー ～斎藤文夫コレクション～」が新たに開館します。
展示されるのは、2016年の閉館まで約15年にわたって
「川崎・砂子の里資料館」で展示・所蔵されていた4,000点に及ぶ浮世絵コレクションです。
会期ごとに50～70点程を入れ替えながら展示します。

[所 在 地]川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リバーク3階
※建物2階からJR川崎駅北口に直結
[開 館 日]**2019年12月3日(火)**
[休 館 日]月曜日、年末年始、展示替えの期間
[開館時間]11時から18時30分まで
[観 覧 料]500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)

東海道かわさき宿交流館

こうご期待! 開催予定の展覧会 ※各展覧会の内容は今後変更となる可能性があります。

第1回 開館記念 日本の宝これぞ浮世絵名品展

[2019年12月3日～2020年1月下旬(※会期中展示替えあり)]

開館記念展は、斎藤文夫コレクションが誇る浮世絵作品から名品だけをセレクトし、版画約90点、肉筆画約15点の約105点を展示。菱川師宣、奥村政信、鈴木春信、喜多川歌麿など、浮世絵が誕生した17世紀後期から、錦絵と呼ばれる多色摺りの技法が確立する18世紀後期までの、浮世絵の歴史の前半を彩った作品の変遷をご覧いただきます。

奥村政信 小姓さん路 草かり笛(左)
鈴木春信 風流やつし七小町 草紙あらひ(右)

第2回 初代広重 東海道五十三次の旅(保永堂版)

[2020年2月上旬～2月下旬]

歌川広重の代表作である保永堂版(ほえいどうばん)「東海道五拾三次之内」の大判錦絵全55枚を一挙に展示します。街道を行き交う様々な人々を、季節や時間、天候など多彩な手法で表現した作品をご堪能ください。

初代歌川広重 東海道五拾三次之内 箱根 湖水図

第3回 幕末・明治の浮世絵師が見た江戸・東京

[2020年3月上旬～3月下旬]

幕末から明治維新に変遷した時代を代表する浮世絵師である月岡芳年や河鍋暁斎、小林清親などの作品を展示し、幕末の日常の風景から明治の内戦、文明開化の様相など、浮世絵師が描き出した「江戸」から「東京」への移り変わりをご覧いただきます。

小林清親 新橋ステンション

開館記念

アートガーデンかわさきでも肉筆画の展示を行います！

開館記念企画として、斎藤文夫コレクションから肉筆画約60点をアートガーデンかわさきで展示します。開館から最長2週間の限定企画です。川崎浮世絵ギャラリーと合わせてご覧いただき、絵師固有の筆使いや色彩の多様性など、一作品一点の肉筆画ならではの魅力をご堪能ください。

[会 期]①**12月 3日(火)～12月 8日(日)**
アートガーデンかわさき 第1～第3展示室
②**12月10日(火)～12月15日(日)**
アートガーデンかわさき 第1展示室
[観覧料]無料(ただし、川崎浮世絵ギャラリーの当日観覧券が必要です)

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

●掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
●各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □＝休館日

2019.9

1 Sun / 2 Mon / 3 Tue / 4 Wed / 5 Thu / 6 Fri / 7 Sat / 8 Sun / 9 Mon / 10 Tue / 11 Wed / 12 Thu / 13 Fri / 14 Sat / 15 Sun / 16 Mon / 17 Tue / 18 Wed / 19 Thu / 20 Fri / 21 Sat / 22 Sun / 23 Mon / 24 Tue / 25 Wed / 26 Thu / 27 Fri / 28 Sat / 29 Sun / 30 Mon / 10/1 Tue

アートガーデンかわさき〈川崎区〉
川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リバーク3F
TEL.200-1415
【休館日】毎週月曜日

グループサンレイ展 9月3日(火)～8日(日)
七色お絵かき教室作品展 9月3日(火)～8日(日)

第1展示室
- グループサンレイ展 9月3日(火)～8日(日)
- 総合美 術展 9月10日(火) ～15日(日)
- 美工展 9月17日(火)～22日(日)
- 塚越桃香書作展 9月24日(火)～29日(日)

第2展示室
- 七色お絵かき教室作品展 9月3日(火)～8日(日)
- スペースⅡ展 9月17日(火)～22日(日)
- 天真書法塾 神奈川支部発表会 9月25日(水)～29日(日)

第3展示室
- カルテット・フォー・ユー写真展 9月3日(火)～8日(日)
- 青旬の会 ―赤き塔展― 9月18日(水)～22日(日)

幸市民館市民ギャラリー〈幸区〉
幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- 幸区老人クラブ連合会 趣味の作品展 9月13日(金)～18日(水)※17日は休館
- 幸区地域教育会議 市民館ジャック (子どもスタッフによる体験教室など) 9月21日(土)

中原市民館市民ギャラリー〈中原区〉
中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1、2階
TEL. 433-7773
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- ビアーレの会 ビアーレカリグラフィー 8月30日(金)～9月4日(水)
- ひまわり写真クラブ 写真展 9月6日(金)～11日(水)
- 川崎市フラワーデザイン協議会 かわさき市文化祭2019参加 第20回フラワーデザイン展 9月13日(金)～15日(日)
- 公益財団法人 かわさき市民活動センター ごえん楽市(かわさきボランティア・市民活動フェア) 9月21日(土)
- パステル画研究会 2019年度作品展 9月27日(金)～10月2日(水)

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉
中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌火曜日休)

- 有料 なばたとしたか こびとづかんの世界 7月6日(土)～9月8日(日)[2F企画展示室1] 観覧料：一般600円、65歳以上・大学生・高校生450円、中学生以下無料
- 有料 のらくろであります！ 田河水泡と子供マンガの遊園地(ワンダーランド) 9月18日(水)～11月24日(日)[2F企画展示室1、アートギャラリー1] 観覧料：一般700円、65歳以上・大学生・高校生500円、中学生以下無料
- 有料 妖怪／ヒト ファンタジーからリアルへ 7月6日(土)～9月23日(月・祝)[2F企画展示室2] 観覧料：一般200円、65歳以上・大学生・高校生150円、中学生以下無料 ※「なばたと したか こびとづかんの世界」展観覧の方は無料
- 昔のくらしと家庭の道具2019 [2Fアートギャラリー2・3] 9月3日(火)～12月1日(日) 観覧料：無料

高津市民館市民ギャラリー〈高津区〉
高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- 川崎スケッチ会 8月30日(金)～9月4日(水)
- JBスケッチ会展 9月6日(金)～11日(水)
- 水曜絵画サークル作品展 9月13日(金)～18日(水)※17日は休館
- フォトサークル宮前第24回写真展 9月20日(金)～25日(水)

宮前市民館市民ギャラリー〈宮前区〉
宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- アートMK 三代展 8月30日(金)～9月4日(水)
- 円空仏彫刻の会 作品展 9月6日(金)～11日(水)
- さぎぬま絵本同好会 てづくり絵本作品展 9月13日(金)～18日(水)※17日は休館
- 宮前パステル会 作品展 9月20日(金)～25日(水)
- 糸書道会 作品展 9月27日(金)～29日(日)

多摩市民館市民ギャラリー〈多摩区〉
多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- たまフォトグループ写真展 9月6日(金)～11日(水)
- 第17回たまたま子育てまつり 9月13日(金)～18日(水)※17は日休館
- どんぐり倶楽部32回写真展 9月20日(金)～25日(水)
- 青空会(写真) 9月27日(金)～10月2日(水)

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉
多摩区枡形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、9月17日(火)、24日(火)

- 有料 岡本太郎美術館20周年記念展 「これまでの企画展みんな見せます！前期／岡本太郎・縄文から 現代へ」 7月13日(土)～10月14日(月・祝) 観覧料：一般1,000円、高・大学生・65歳以上 800円、中学生以下無料

麻生市民館市民ギャラリー〈麻生区〉
麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300
【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)

- アトリエさんぼく展 (油彩・ステンドグラス等) 8月30日(金)～9月4日(水)
- 「てづくりさんの宝物」 ご縁を結んだ作品たち(手芸品) 9月6日(金)～11日(水)
- パステル画牛后の会展 9月13日(金)～18日(水)※17日は休館
- PAF新ゆり PAF写真展 9月20日(金)～25日(水)
- しんゆりスケッチの会 水彩画展 9月27日(金)～10月2日(水)

パラアート展情報
障害のあるなしに関わらず親しめる美術活動の展覧会情報を掲載します。
情報をお寄せください。
川崎市文化財団 TEL. 272-7366

みのり会 ART FESTA 2019
9月22日(日)～23日(月・祝)
場所：生活介護 セルプ宮前こばと 宮前区宮前平1-8-12 TEL.044-855-9455

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／7月6日(土)～9月8日(日)

なばたとしたか こびとづかんの世界

「みんなのこびと」より
©Toshitaka Nabata

2006年の刊行以来、多くの人々を惹きつけている、なばたとしたかの「こびとづかん」シリーズ。その原画やスケッチ、フィギュア、映像作品などを紹介し、独自の世界観にせまります。

展覧会料金等
- 会　場:2F企画展示室1
- 観覧料:一般600円(480円)、65歳以上・大学生・高校生450円(360円)、中学生以下無料
  ※( )内は20名以上の団体料金です　※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

企画展／7月6日(土)～9月23日(月・祝)

妖怪／ヒト ファンタジーからリアルへ

人々の恐怖や畏怖の対象が、妖怪から人間 ― ファンタジー〈異界〉からリアル〈現実〉になっていく様子を、妖怪関連資料や戦争錦絵など多様な収蔵品からたどります。

小林清親《平壌攻撃電氣使用之圖》
1894(明治27)年　大判錦絵三枚続
川崎市市民ミュージアム蔵

展覧会料金等 「なばたとしたか こびとづかんの世界」の観覧で無料!
- 会　場:2F企画展示室2
- 観覧料:一般200円(160円)、65歳以上・大学生・高校生150円(120円)、中学生以下無料
  ※( )内は20名以上の団体料金です　※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

企画展／9月3日(火)～12月1日(日)

昔のくらしと家庭の道具2019

大正から昭和にかけての人々のくらしの変化について、川崎市域で実際に使われていた生活道具や、茶の間や囲炉裏の再現模型、体験コーナーなどから紹介します。

展覧会料金等　●会　場:2Fアートギャラリー2・3　●観覧料:無料

企画展／9月18日(水)～11月24日(日)

のらくろであります! 田河水泡と子供マンガの遊園地(ワンダーランド)

漫画家・田河水泡は今年生誕120周年を迎えました。本展では、明治からの子供向けマンガの歴史をふまえ、田河の代表作「のらくろ」とともに昭和戦前期に花開いた、知られざる「子供マンガ」の豊かな世界を再発見します。

展覧会料金等
- 会　場:2F企画展示室1、アートギャラリー1
- 観覧料:一般700円(560円)、65歳以上・大学生・高校生500円(400円)中学生以下無料
  ※( )内は20名以上の団体料金です　※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

映画上映

現代音楽と日本映画の交差点(1950s-1970s)

本特集では、収蔵作品の劇映画を中心に、国内における電子音楽の始まりを起点としながら1950年代から70年代頃の映画音楽に焦点をあて、現代音楽と日本映画の新たな表現への探求の軌跡を辿ります。

『おとし穴』

[上映作品]『近松物語』、『噂の女』、『カルメン純情す』、『おとし穴』、『切腹』、『怪談』ほか

上映日・料金等
- 上映日:9月7日(土)～12月1日(日)
- 料　金:1プログラムにつき 一般600円／65歳以上・大学生・高校生500円／小中学生400円
  ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

※その他、詳細は当館ホームページをご覧ください。
http://www.kawasaki-museum.jp/

中原区等々力1-2(等々力緑地内)　TEL.754-4500　FAX.754-4533
【アクセス】JR・東急『武蔵小杉』駅北口1番乗り場からバスで約10分
【開館時間】9:30～17:00(入場は閉館の30分前まで)
【休　館　日】月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌火曜日休)
http://www.kawasaki-museum.jp/

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!
ホームページ　Facebook　Twitter　Instagram

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 有料

企画展／7月13日(土)～10月14日(月・祝)

岡本太郎美術館20周年記念展

「これまでの企画展みんな見せます! 前期／岡本太郎・縄文から現代へ」

生前の岡本太郎氏から川崎市が2千点におよぶ主要作品の寄贈を受け、1999年10月30日に岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えます。

開館20周年の記念として、これまでに開催してきた企画展を振り返り、展覧会を象徴する代表作品や資料を抽出し展示する展覧会を前期と後期に分けて開催します。

前期展では、岡本太郎の多面的な活動の足跡と、縄文土器から民族の源流を探るフィールドワークの旅、そして岡本太郎と関わりの深い同時代の作家を紹介します。

本展を通じて、20年間の美術館の様々な展覧会を振り返り、多くの方々と共有することで美術館への理解を頂くとともに、今後の美術館の更なる役割を見出すきっかけとしたいと考えています。

展覧会料金等
料　金:7月13日(土)～10月14日(月・祝)
　一般1000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料
　※(　)は20名以上の団体料金
休館日:月曜日(10月14日を除く)

※常設展は工事のため10月18日(金)まで休室しております。

イベント

◆ナイトミュージアム

閉館後の夜の美術館を学芸員がご案内する、大人限定「ナイトミュージアム」を開催します。普段は決して入ることのできない、バックヤードにもご案内します。

また観覧後には、カフェテリアTAROにてワンドリンク(アルコールを含む)をお楽しみいただけます。静かでゆっくりとした美術館の夜を楽しんでみませんか?
- 日時:9月7日(土)17:15～20:00　●対象:20歳以上
- 定員:20名　●料金:2,000円(ワンドリンク、ショップ500円券を含む)
- 申込:電話受付(8月23日(金)10:00から受付開始・先着順)

◆はいはい&よちよち美術館ツアー

小さなお子さんとご家族のためのツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりと楽しんでください。
- 日時:9月11日(水)10:30～11:30
- 対象:3か月～3才までのお子さんとご家族の方
- 定員:10組　●場所:展示室　●料金:無料(保護者のみ要観覧料)
- 申込:電話受付(8/21(水)10:00から受付開始)、先着順

◆自分やーめた～変身して美術館で写真を撮ろう!～

日用品を使って仮装するワークショップです。
- 日時:9月22日(日)13:00～16:00　●対象:どなたでも
- 場所:ガイダンスホール、企画展示室内　●料金:観覧料のみ
- 講師:原倫太郎・原游(現代美術作家)

◆太郎deくんくんウォーク

岡本太郎美術館が位置する自然豊かな生田緑地。その生田緑地のにおいをつめた自分だけのくんくんボトルをつくります。ボトルができたら、太郎さんの作品や秘密のアイテムのにおいをかいでみましょう。
- 日時:9月15日(日)10:30～16:00(10:00受付)
- 場所:生田緑地・企画展示室・創作アトリエ
- 講師:井上尚子(現代美術作家)　●対象:小学生以上　●定員:25名
- 料金:150円(ボトル代) 高校生以上は別途要観覧料
- 申込:電話受付(8月28日(水)10:00から受付開始)、先着順

◆"私の《太陽の塔》"をかいて、つくって、おめでトウ!!

太郎さんの作品へのおもいを想像しながら展示をまわり、自由に《太陽の塔》を描いたり、立体にしたり…。キッズTARO展の応募作品と一緒に展示し、開館20周年のお祝いをしませんか。
- 日時:[絵画]9月28日(土)13:00～15:30※画用紙に水彩で描きます
  [立体]9月29日(日)13:00～15:30※木端などで立体を作ります
- 対象:小学生・中学生　●定員:各回20名　●場所:企画展示室、創作アトリエ
- 料金:300円　●展示期間:10月26日(土)～11月24日(日)
- 申込:電話受付(9/6(金)10:00から受付開始)、先着順

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
http://www.taromuseum.jp

多摩区枡形7-1-5 生田緑地内　TEL.900-9898　FAX.900-9966
【アクセス】小田急線向ケ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
　専修大学前下車徒歩6分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休　館　日】月曜日(9月16日、23日を除く)、9月17日(火)、24日(火)
http://www.taromuseum.jp

●ホームページ、Facebookにて情報発信中
ホームページ　Facebook

川崎市アートセンター kawasaki ART center

アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 http://kawasaki-ac.jp/
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
お問合せ◉川崎市アートセンター 044-955-0107

しんゆりジャズスクエアvol.40

JAZZ Standards

昭和音楽大学ジャズコース講師陣による、秋の夜長のスタンダード特集！ヴォーカルの斉田佳子を中心に名曲の数々をお届けします。

[演奏予定曲]「Autumn In New York」
「Autumn Leaves」
「Moon River」ほか

斉田佳子(vo)

守屋純子(p)

池田雅明(tb)

安ヵ川大樹(b)

小山太郎(ds)

2019年9月27日(金)19:00開演※開場は開演の30分前

[出演者] 斉田佳子(vo)、守屋純子(p)、池田雅明(tb)、安ヵ川大樹(b)、小山太郎(ds)

[チケット] 一般2,500円、2枚セット券4,500円、4枚セット券8,500円(全席自由・税込)

第74回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

金原亭世之介が古典落語「三方一両損」を披露。このネタは大岡越前の名裁きと江戸っ子のさっぱりとした心地よい気性を描いた痛快な一席。左官の金太郎が、書付とハンコと3両が入った財布を拾う。落とし主である大工の吉五郎に届けに行くが…

2019年9月28日(土)14:00開演※開場は開演の30分前

[出演者] 金原亭世之介、初音家左橋、柳家緑君、春風亭枝次

[チケット] 一般2,000円、学生1,000円、小学生500円、2枚セット券3,600円、
4枚セット券6,800円(全席自由・税込)
※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

[お知らせ]仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。

金原亭世之介

初音家左橋

しんゆりシアターミュージカル公演

ミラクル

原作:辻仁成(文)・望月通陽(絵)　脚本:ふじたあさや　演出:河田園子　音楽:西村勝行

子どもの頃はあったのに、大人になると無くなってしまうもの…？

ママに会ったことのない少年アルはピアノ弾きの父親シドと二人暮らし。「雪が降ればママが帰ってくる」と、シドがついた嘘のために冬になると南方に住み替える二人。シドは妻を亡くした辛さに酒量が増えていく。「ママっていったい何なの？」「ママってどこにいるのだろう？」「ママってどういうものだろう？」謎の紳士ダダとエラソーニが見守る中、アルはついにママ探しを始める…。

辻仁成の小説「ミラクル」(1993年初版)を2009年、昭和音楽大学にて、脚本・演出:ふじたあさや、音楽:西村勝行によりミュージカル化し上演。今回、小劇場空間に合わせて戯曲を書き直し、新曲を加え上演します。演出には、川崎市アートセンターにてシェイクスピアシリーズを手掛けてきた河田園子を迎え、新たな「ミラクル」をお届けします。

前回公演「ねこはしる」より(2017) ©関口淳吉

2019年10月14日(月・祝)～20日(日)※開場は開演の30分前

2019年10月	14日(月・祝)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)
14:00	○		○	休	○	○	○
18:30		○	○	休		○	

[出演者] 井上一馬、太田有美、鹿志村篤臣、黒沼 亮、関谷あづみ、中野亮輔、福沢良一、藤咲みどり、水谷圭見、矢鳴優花、山下清美
〈演奏〉山田由起子(Pf)、古川真理(Vn)、やまだはるな(Per)

[チケット] 一般4,000円、学生2,500円(全席指定・税込)※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

[チケット取扱い][tel]「しんゆりジャズスクエア」:エリアブレイン 044-954-9990(平日10:00～18:00)
「しんゆり寄席」「ミラクル」:川崎市アートセンター 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)
[web] 川崎市アートセンター http://kawasaki-ac.jp/th/
[窓口] 川崎市アートセンター 9:00～19:30(原則毎月第二月曜除く)
※「しんゆり寄席」の学生チケットは窓口のみ取扱い。要学生証提示。

さらば、愛しきアウトロー

8.17(土)～8.30(金)

2019年|アメリカ|カラー|シネスコ|1h33|DCP　監督:デヴィッド・ロウリー
出演:ロバート・レッドフォード、ケイシー・アフレック、ダニー・グローバー、チカ・サンプター、トム・ウェイツ

ハリウッド屈指の美男俳優として人気を集め、『明日に向って撃て!』や『スティング』など長年にわたり活躍してきた名優ロバート・レッドフォードが俳優引退作と公言している最後の主演作。1980年代初頭からアメリカ各地で銀行強盗を繰り広げ、それによる逮捕と脱獄を繰り返した実在の人物フォレスト・タッカーを描いた。強盗といいながらも、発砲もしなければ暴力も振るわないという紳士的で風変わりな犯行スタイルを貫いた主人公タッカーをレッドフォードが演じ、タッカーを追う刑事ジョン・ハント役を「マンチェスター・バイ・ザ・シー」のケイシー・アフレックが担当。

Photo by Eric Zachanowich ©2018 Twentieth Century Fox Film Corporation All Rights Reserved

アートのお値段

8.24(土)～9.20(金)

2018年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h38|DCP　監督:ナサニエル・カーン
出演:ラリー・プーンズ、ジェフ・クーンズ、エイミー・カペラッツォ、ステファン・エドリス

アートの価格を題材にアート市場の裏側に迫るドキュメンタリー。秋のオークション開催まで6週間と迫ったニューヨークのサザビーズ。アート界周辺がにわかに騒がしくなり、オークショナー、ギャラリスト、評論家、コレクター、そしてアーティスト、それぞれの立場のさまざまな思惑、価値観がせめぎあう。ラリー・プーンズ、ジェフ・クーンズ、ジョージ・コンド、ゲルハルト・リヒターら一流アーティストたちが登場するほか、サザビーズでの実際のオークションの様子などを紹介。「アートの価値」をさまざまな角度から掘り下げていく。

存在のない子供たち

8.31(土)～9.13(金)

2018年|レバノン・フランス|カラー|シネスコ|2h05|DCP|PG12　監督・脚本・出演:ナディーン・ラバキー
出演:ゼイン・アル・ラファ、ヨルダノス・シフェラウ、ボルワティフ・トレジャー・バンコレ

中東の貧民窟で暮らす12歳のゼインは、貧しい両親が出生届を提出していないため、IDを持っていない。ある日、ゼインが仲良くしていた妹が、知り合いの年上の男性と強制的に結婚させられてしまい、それに反発したゼインは家を飛び出す。仕事を探そうとしたがIDを持っていないため職に就くことができない彼は、沿岸部のある町でエチオピア移民の女性と知り合い、彼女の赤ん坊を世話しながら一緒に暮らすことになる。しかしその後、再び家に戻ったゼインは、強制結婚させられた妹が亡くなったことを知り……。

©2018MoozFilms

工作 黒金星(ブラック・ヴィーナス)と呼ばれた男

8.31(土)～9.13(金)

2018年|韓国|カラー|シネスコ|2h17|DCP　監督:ユン・ジョンビン
出演:ファン・ジョンミン、イ・ソンミン、チョ・ジヌン、チュ・ジフン

北朝鮮の核開発をめぐり緊迫する1990年代の朝鮮半島を舞台に、北への潜入を命じられた韓国のスパイの命を懸けた工作活動を描き、韓国で数々の映画賞を受賞したサスペンスドラマ。92年、北朝鮮の核開発により緊張状態が高まるなか、軍人だったパク・ソギョンは核開発の実態を探るため、「黒金星(ブラック・ヴィーナス)」というコードネームの工作員として、北朝鮮に潜入する。事業家に扮したパクは、慎重な工作活動によって北朝鮮の対外交渉を一手に握るリ所長の信頼を得ることに成功し、最高権力者である金正日と会うチャンスもつかむ。しかし97年、韓国の大統領選挙をめぐる祖国と北朝鮮の裏取引によって、自分が命を懸けた工作活動が無になることを知ったパクは、激しく苦悩する。

©2018 CJ ENM CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

僕はイエス様が嫌い

8.10(土)～8.30(金)

2019年|日本|カラー|スタンダード|1h16|DCP　監督・脚本・撮影・編集:奥山大史
出演:佐藤結良、大熊理樹、チャド・マレーン、木引優子、ただのあっ子、二瓶鮫一、秋山建一、大迫一平、北山雅康、佐伯日菜子

注目を集める弱冠22歳の若手監督・奥山大史が、脚本、撮影、編集も担当して手がけた、初の長編作品。祖母と一緒に暮らすため、東京から雪深い地方の小学校へ転校してきたユラは、同級生たちとおこなう礼拝に戸惑いを感じていた。礼拝の習慣や友だちとも慣れていったある日、お祈りをするユラの目の前にとても小さなイエス様が現れる。ユラは願いを必ずかなえてくれるイエス様が持つ不思議な力を次第に信じるようになっていく。

©2019 開会宣言

北の果ての小さな村で

9.7(土)～9.20(金)

2017年｜フランス｜カラー｜シネスコ｜1h34｜DCP
監督：サミュエル・コラルデ
出演：アンダース・ヴィーデゴー、アサー・ボアセン

グリーンランド東部にある小さな村チニツキラーク。ここは人口80人。子どもたちにデンマーク語を教えるため、青年教師アンダースが村の小学校にやってきた。しかし、言語や習慣の違いから満足に授業はできない。さらに、村人との考え方の違いから孤立してしまい、アンダースは自分の考えが甘かった事を痛感する。そんなある日、狩猟のために学校を休んだ児童の家庭訪問をしたアンダースは、少年の祖父母からさまざまな事を教わる。

©2018 Geko Films and France 3 Cinema

あなたの名前を呼べたなら

9.14(土)～9.27(金)

2018年｜インド・フランス｜カラー｜ビスタ｜1h39｜DCP　監督：ロヘナ・ゲラ
出演：ティロタマ・ショームラトナ、ビベーク・ゴーンバル、ギータンジャリ・クルカルニ、ラウル・ボラ

経済の発展が著しいインドのムンバイで農村出身のラトナはファッションデザイナーを夢見ながら、メイドとして働いていた。夫を亡くしたラトナは建設会社の御曹司アシュヴィンの新婚家庭で住み込みで働く予定だった。しかし、婚約者の浮気が発覚して直前で破談となってしまい、広すぎる高級マンションに1人で暮らすことになった傷心のアシュヴィンを気遣いながら、ラトナは彼の身の回りの世話をしていた。ある日、ラトナはアシュヴィンにあるお願いごとをする。そのことから2人の距離が徐々に近くなっていくが……。

©2017 Inkpot Films Private Limited,India

命みじかし、恋せよ乙女

9.14(土)～9.27(金)

2019年｜ドイツ｜カラー｜シネスコ｜1h57｜DCP
監督・脚本：ドーリス・デリエ
出演：ゴロ・オイラー、入月絢、樹木希林

ドイツと日本を舞台に、生きる事の美しさと残酷さを描いた感動ドラマ。物語は、ドイツ・ミュンヘンで、酒に溺れ仕事も家族も失ったカールの元へ、突然ユウと名乗る日本人女性が訪ねてくることから始まる。風変りな彼女と過ごすうちに、人生を見つめ直し始めるカールだったが、その矢先彼女は忽然と姿を消してしまう。ユウを捜し訪れた日本で、カールがユウの祖母から知らされたのは、驚きと悲哀と感動に満ちた物語だった―。

©2019 OLGA FILM GMBH, ROLIZE GMBH & CO. KG

ディリリとパリの時間旅行

9.21(土)～10.4(金)

2018年｜フランス・ドイツ・ベルギー｜カラー｜ビスタ｜1h34｜DCP　監督・脚本：ミッシェル・オスロ
声の出演：プリュネル・シャルル＝アンブロン、エンゾ・ラツィト、ナタリー・デセイ

「キリクと魔女」「アズールとアスマール」などで知られるフランスアニメーション界の巨匠ミッシェル・オスロ監督が、19世紀末から20世紀初頭のベル・エポック期の美しいパリの街を舞台に描いた長編アニメーション。ニューカレドニアからやって来たディリリは、パリで出会った最初の友人オレルとともに、少女たちの誘拐事件の謎に挑む。キュリー夫人やパスツール、ピカソ、モネら時代を彩った天才たちに協力してもらいながら、エッフェル塔やオペラ座、バンドーム広場などパリの街中を駆け巡って事件解決を目指す2人だったが……。

©2018 NORD-OUEST FILMS – STUDIO O – ARTE FRANCE CINEMA – MARS FILMS – WILD BUNCH – MAC GUFF LIGNE – ARTEMIS PRODUCTIONS – SENATOR FILM PRODUKTION

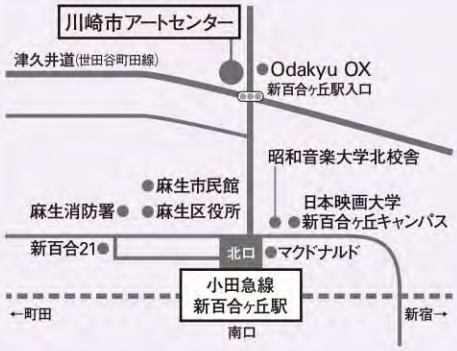
川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1
Tel. 044-955-0107　Fax. 044-959-2200　info@kawasaki-ac.jp　http://kawasaki-ac.jp/
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席／整理番号順入場)

◆各種割引デーあり
●木曜日はメンズデー　●金曜日はレディースデー　●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中！ いつでもお得なシネマ会員価格でみられます！
●入会金500円　●年会費1000円(1年更新制)
●ポイント5つで招待券1枚プレゼント！　●同伴者割引あり。
ご入会手続きは受付でのみ承っております。



毎月 第三火曜日のお楽しみ 2019

ラゾーナ寄席

第87回 2019年 9月17日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会　場…ラゾーナ川崎プラザソル
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出　演…三遊亭遊史郎・桂米多朗・桂笹丸・立川幸吾

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円
（終演後のおたのしみ"交流会"…希望者のみ・参加費1,500円）

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル
電話 044-874-8501　FAX 044-520-9151
E-mail：info@plazasol.jp　http://www.plazasol.jp

三遊亭遊史郎

第11回 狂言全集

「粟田口」撮影者：神田佳明
「地蔵舞」撮影者：神田佳明
「附子」撮影者：神田佳明

人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさ。狂言の哲学がここにある。

2019年10月12日（土）
14：00開演（13：30開場）
川崎能楽堂（JR川崎駅東口徒歩5分）
3,000円（全席指定）

「粟田口（あわたぐち）」山本　則秀
「地蔵舞（じぞうまい）」山本東次郎（人間国宝）
「附　子（ぶす）」山本　則俊
狂言のお話　山本東次郎

■チケット発売　2019年9月6日(金)午前9時より川崎能楽堂窓口にて発売(先着順)＊残券があれば、同日正午より電話・ホームページでも販売いたします。
■チケット取扱・お問合せ　川崎能楽堂 TEL：044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37
■受付時間　窓口・電話 9：00～17：00(※水曜定休日)＊但し初日のみ電話受付は正午から。窓口完売の際は電話での受付はいたしません。

川崎市文化財団ホームページ
https://www.kbz.or.jp/event/noh/20191012/
ホームページより申し込みの場合、予約確定は申し込んだ日の翌日となる他、座席指定はできません。

◎主催／(公財)川崎市文化財団
川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL 044-272-7366　FAX 044-544-9647
＊開演後はご入場いただけない場合がございます。また、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。なお、ご購入いただいたチケットのキャンセルや変更はできません。

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

～川崎市文化財団公式 Twitter～
川崎市文化財団 @kbunkazaidan
https://twitter.com/kbunkazaidan

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647
http://www.kbz.or.jp
令和元年9月1日発行

川崎市文化財団 検索

◉印刷・製本／八幡印刷㈱ TEL.044-542-2311